



かがやき

令和5年12月5日
守口市立寺方南小学校
学校だより第8号
校長 棹本 達也

学校教育目標 「自ら学び 心豊かに たくましく」 ～ 一人ひとりが いきいきと輝く学校 ～

色づいた木々の葉も残りわずかとなり、新しい春を迎えるための準備の季節となりました。

11月16日に全学年の子どもたちで万博記念公園へ行った「なかよし遠足」では、高学年と低学年の子どもたちが手と手をつないで歩く姿や、高学年の子どもたちが車道側を歩いて低学年の子どもたちの安全を見守る姿など、たくさんの優しさあふれる行動が見られました。てらみなサポーターの皆様にも横断歩道での安全見守りをご協力いただいたことで、安全に楽しく一日を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

ご家庭や地域でも、頑張りを認め励ましていただくことで、子どもたちは良いところを伸ばしています。引き続き、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちを健やかに育成していけるよう、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



12月3日（日）「守口市駅伝大会」

女子チーム9位：45分08秒、男子チーム7位：40分16秒

総距離10kmのコースを12名（各学年2名）の代表選手が、たすきをつないで最後まで楽しく走り切りました。朝マラソンの練習での成果を発揮できました。



人権啓発標語作品

12月2日(土)人権週間記念事業「ヒューマンライツ・フェスティバル2023」が守口文化センターにて開催され、人権啓発標語作品応募者1245名の中から選ばれた21名の入選者の表彰式が行われました。

※人権週間(12月4日~10日)国際連合は世界における基本的人権を確保するための国際的な共通の基準として、世界人権宣言を採択し、その日を記念し12月10日を「人権デー」と定めています。法務省と全国人権擁護委員連合では「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定めており、全国各地で人権啓発活動が行われています。

『入選者』

6年3組 莊保 葵 さん
「思いやり 言葉一つで ハッピーに」

6年1組 川崎 誠太 さん
「無理しない 困ればすぐに 相談だ」

6年3組 仲石 世利絵 さん
「自分から ゆうきを出して たすけあい」

4年2組 有川 玲 さん
「がんばって 君のいい所 いっぱいだ！」

6年1組 佐藤 翔馬 さん
「やさしさの
バトンをたくさん つなげよう」

「おめでとうございます！」

令和5年度 人権啓発標語作品 入選者

命はね 一人一人の たからもの 藤田小学校 3年 内藤 明日菜	あいさつは 仲よくなる む料のチケット 藤田小学校 3年 白澤 慶太	ありがとう おれいわれて うれしいな 藤田小学校 3年 重井 優姫	「ありがとう」はたいせつな ことば 金田小学校 3年 谷 いちか	だいじょうぶ そのひとことで 元気で さつき学園 3年 田村 咲良	ありがとう やさしいことば うれしいな 藤田小学校 2年 東 花音	やさしくしたら こころがあつたくなるよ 金田小学校 1年 濱田 創
ありがとう ごめんなさいは じぶんから 坂小学校 5年 裏中 海夏斗	作り笑顔 気づいてよ SOS 藤田小学校 5年 南里 明日香	みとめあおう あなたの人権 私の人権 守口小学校 5年 安河内 晴真	がんばって 君のいい所 いっぱいだ！ 寺方南小学校 4年 有川 玲	消しゴムで 消せない心のキズ 消しゴムで 藤田小学校 4年 朝山 良徳	人けんは だれにでもある 子どもにも 藤田小学校 4年 山崎 結莉	人の心 あなをあげたら もどせない 藤田小学校 4年 重留 果
やさしさの 思いやり 一級 匿名	権利はね 全ての人に あるんだよ さくら小学校 6年 光永 百希	思いやり 言葉一つで ハッピーに 寺方南小学校 6年 莊保 葵	自分から ゆうきを出して たすけあい 寺方南小学校 6年 仲石 世利絵	やさしさの つなげよう 寺方南小学校 6年 佐藤 翔馬	無理しない 困ればすぐに 相談だ 寺方南小学校 6年 川崎 誠太	こまってる 友達いたら 声かける 藤田小学校 5年 宮田 紗綾

☆ 10月3日学校便りで紹介した「人権啓発標語作品」を作った子どもたちをします ☆

学校運営協議会長賞	6年3組 岩手 颯太 さん	「人の心を考えて 発する言葉 思いやり」
コミュニティ協議会賞	5年2組 酒田 廉士 さん	「どう思う？ 自分がされて 嫌なこと」
樟風中学校長賞	4年2組 川村 碧士 さん	「浴びせよう ほめほめシャワー たっぷりと」
寺方南小学校長賞	3年3組 西野 花 さん	「人権は 一人一人の 宝物」

コミュニティ協議会の地域の皆さんや学校運営協議会の北町会長、樟風中学校の佐藤校長先生にご協力いただき、〇〇賞と名前をつけました。どれも素敵な標語で、地域の方も選ぶのに悩んでおられました。

本の帯創作コンクール

『新日本出版社賞』2年3組 川村 凜 さん
「さんすうえほん ワニのたまごやさん」

本の魅力を伝える「本の帯」を自らデザインする「本の帯創作コンクール」に9022点の応募があり、その中の93点が入賞作品として選ばれ、11月11日に府立中央図書館で表彰式がありました。

「おめでとうございます！」

MOA 美術館守口児童作品展2023

『入選者』 (書写の部)

5年3組 高野 未侑 さん
5年3組 戸田 南里 さん
5年3組 花本 ひまり さん

「おめでとうございます！」

☆ 10月31日学校便りで紹介した「令和5年度全国学力・学習状況調査「国語」で全国的に課題の見られた設問」での本校の子どもたちの解答状況を紹介します ☆

◆図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。

具体的な設問例 (大問1二) 【川村さんの文章】の□に、下の条件に合わせて、学校の米作りの問題点とその解決方法について書く。

正答率：26.8%

(条件)
・問題点については【川村さんの文章】のグラフと【カード④】のそれぞれから分かることを書く。
・問題の解決方法は【カード⑤】をもとに書く。
・60字以上100字以内で書く。 ※【カード④】【カード⑤】は紙面の都合上省略

(正答例)
グラフから分かるように、学校の田んぼでは雑草が増え続けていたため、雑草に栄養をとられてしゅうかくが減ってしまうかもしれないという問題点がありました。そこで、雑草取りの回数と人数を増やすことにしました。(100字)

(誤答例)
グラフから分かるように、農家も雑草が生えています。このままだと雑草に栄養をとられて米のしゅうかくが減るかもしれないという問題点がありました。そこで、雑草を取る回数と人数を増やしました。(92字) …19.1%

【川村さんの文章】の一部

全国的に課題の見られた設問

(全14問中で最も正答率が低かった設問→「最も難しかった」設問)で、全国の子どもたちの平均正答率は26.8%で約4人に1人しか正答できていない状況でしたが、本校の6年生の子どもたちの正答率は、32.9%で約3人に1人が正答していました。読み取り及び書く学習を1年生から取り組んできた成果が表れてきています。

この設問も全国的に課題が見られ、全国の子どもたちの平均正答率は56.4%でしたが、本校の子どもたちの正答率は62.0%でした。また、無解答率(全く解答していない子どもの割合)も全国では8.5%ですが、本校の子どもたちの無解答率は5.1%と低く、記述式の難問でこの傾向が顕著に見られました。設問をしっかりと読み、最後まであきらめずに解答したことの表れだと考えられます。

◆複数の資料を読んで理解したことを関連付けながら、自分の考えをまとめることに課題がある。

具体的な設問例 (大問2四) 【資料1】、【資料2】、【資料3】を読み、運動と食事について分かったことをもとに、下の条件に合わせて、これから自分ができそうなことをまとめて書く。

正答率：56.4%

(条件)
・資料を読んで、運動と食事の両方について分かったことを書く。
・分かったことをもとに、これから自分ができそうなことを書く。
・80字以上100字以内で書く。

(正答例)
健康に過ごすためには、自分に合った運動をしたり、バランスのよい食事をとることが大切だと分かりました。わたしは、これから、縄とびを続けて持久力を高めたり、苦手な野菜も食べたりしようと思います。(99字)

(誤答例)
好きなものばかり食べると、栄養がたまってしまい、つかれやすくなるので、バランスよく食べることが大切だと分かりました。だから、わたしは、これからも、お米やお肉や野菜をバランスよく食べていきたいです。(99字) …12.1%

誤答例の分析と課題
このように解答した児童は、運動に関する資料と食事に関する資料の両方に基づいて自分の考えをまとめるという条件があるにも関わらず、食事に関する資料の内容や考えのみ書いており、運動については言及していない。複数の情報を関連付けながら、自分の考えをまとめることに課題があると考えられる。

12月11日(月)から個人懇談会があります。子どもたちの良いところをご家庭と学校で共有できる時間にしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。